

運動施設におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年2月1日（月）、本市内の運動施設において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- 1月29日（金）に、新型コロナウイルス感染症であることが判明した患者が勤める運動施設において、同施設の利用者4名が体調不良のため、PCR検査を実施したところ、2月1日（月）までに全員の陽性が確認されました。
 - 1月29日結果判明：2名（1月30日1名公表、1名は市外の保健所から公表）
 - 1月30日結果判明：1名（1月31日市外の保健所から公表）
 - 1月31日結果判明：1名（2月1日公表）
 - 2月1日結果判明：1名（2月2日市外の保健所から公表）
- このため、1月29日（金）以降、患者と接触の可能性のあった従事者13名及び利用者111名について、PCR検査等を順次実施しており、従事者については1月31日（日）までに全員の陰性が確認されました。
- 患者のうち1名は、感染症指定医療機関等に入院し、そのほかは宿泊施設で療養しています。
- 本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	40代	50代	60代	80代	計
従事者	1※1	—	—	—	—	1
利用者	—	1	1※2	1※3	1	4
計	1	1	1	1	1	5

※1、※2及び※3：いずれも市外在住者のため、本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症